

現場からの声

おおぼんがわしせん

【大盤川支川：呉市長浜1丁目】
災害関連緊急砂防事業

現場の特徴・問題点など

当現場は、甚大な災害が発生した長浜町において、流域面積は小さいものの急峻で、すり鉢状を呈した地形のため、降雨による表面水・伏流水による土砂流出の危険が発生しやすい環境のため、1日も早い本堤完成が望まれた。しかし、現場までのアクセス道が狭路で現場内も作業ヤードの確保が困難であったが、工事進捗に支障となる天候・生活環境悪化を排除するための施工方法・仮設備を選定し、出水期前までに確実に完成させるため、スピード感を持った施工が必要であった。



工夫など



現場での打合せ



ドローンによる3次元測量



加ラレーン運転席 監視モニター画面

- 起工測量にUAV(ドローン)による3次元測量を採用し効率的かつ安全に3次元設計データを作成。
- 3次元設計データを利用した測量作業により、人力作業を大幅に削減し、省労力化並びに安全性を向上。
- クローラークレーンに監視カメラを設置し、誘導員監視員だけではなく、クレーンオペレーターも含めた安全な揚重作業を確立する。

今後の抱負

工事だよりを町内の掲示板に貼り出すなど、地域とのコミュニケーションを取りながら、今後予定されている工事も含め、地域全体として1日でも早く安全な暮らしが取り戻せるよう、工事の早期完成を目指してまいります。

【現場からの声】 洋伸建設(株) 島田さん(監理技術者)